

若年技能者トライアル・ワークショップ実施要領

H30.07.13版

兵庫県職業能力開発協会
(兵庫県技能振興コーナー)

1 目的

若者のものづくり離れ・技能離れが見られる中、技能労働者の地位の向上を図り、若者が進んで技能者を目指す環境の整備や、産業の基礎となる高度な技能を有する技能者の育成等が課題となっています。このような状況のもと、若年技能者の技能向上に資する取り組みを一層推進するため、厚生労働省の若年技能者人材育成支援等事業の下で、将来の技能者を目指し技能向上に励む若年者を対象に、実技に基づいたワークショップを開催します。県下の高等学校、公共職業能力開発施設、専門学校等で技能向上に励む若い人達が一堂に会し、共通課題に取り組み、熟練技能者の専門的アドバイスの下で互いに刺激し合いながら、より高度な技能習得に向けた動機付けと技能向上意識の高揚につなげることを目的とします。

2 名称 開催年度を冠した「若年技能者トライアル・ワークショップ」とする。

3 主催

兵庫県職業能力開発協会が主催し、事務局は兵庫県技能振興コーナーが行い、開催準備のために「企画運営委員会」を設置する。

4 後援

兵庫県（予定）

5 協力

実施に携わる指導者の派遣、会場の提供等に関し、下記の関係機関、業界団体等に対して協力を依頼する。

三菱日立パワーシステムズ株式会社、一般社団法人 兵庫県溶接協会、
兵庫県建築大工技能士会、兵庫県建設労働組合連合会、兵庫県造園緑化組合連合会、
ポリテクセンター兵庫、ポリテクセンター加古川 等

*上記の他、必要に応じて関係機関への協力を依頼する場合がある。

6 対象職種

以下の4職種とする。

造園職種、建築大工職種、旋盤職種、溶接職種、

*その他の職種に関し、関係業界・教育機関等と協議のうえ実施する場合がある。

7 実施内容

(1) 職種 : 上記6に記載の職種を対象とする。

(2) 参加者 : 対象職種に関する各種教育機関（工業高校、職業能力開発施設、専門学校等）に在籍する生徒並びに指導者等とする。

(3) 実施方法

☆ トライアル(実技)

・技能五輪等の競技大会同様の雰囲気の中で、共通課題に取り組み。

・実技参加人数

職種毎に以下とするが、各所属施設からの参加者数に制限を設けることがある。

旋盤職種 : 最大 **6名**程度

溶接職種 : 最大 **15名**程度

建築大工職種 : 最大 **15名**程度

造園職種 : 最大 **10名**程度

☆ ワークショップ

- ・実技終了後、指導者(ものづくりマイスター等)から個別の評価結果に基づいた講評を行なう。
- ・さらに熟練技能者による技能の実演を行い、参加者全員による意見交換等を通じた相互研鑽を行い、今後の技能習得と指導に役立ててもらおう。

8 実技参加資格

原則35歳以下の未就業者で、より高度な技能の習得に意欲のある者のうち、高等学校等の教育機関、公共職業能力開発施設代表者の推薦を受けた在校生とする。

9 参加費

無料とする。

10 経費

指導者への謝金・旅費、実技等で使用する材料費、その他経費は、若年技能者人材育成支援等事業委託費より支弁する。